

## 【市長との地域懇談会 記録】

開催日 平成 29 年 1 月 27 日（金）

地区 中島小学校区

会場 中島小学校 1 階教室

参加者数 27 人



### 《質問・意見》

#### ①度会橋東詰め広場への総合案内板設置と名所の由来板設置について

平成 16 年台風 21 号の復旧工事により堤防が立派に整備された。度会橋東詰め広場の整備も目処が立ち、総合案内板も設置していただけると聞いている。

宮川の堤には、松井孫右衛門社をはじめ、名所が 17 ヶ所くらいあると認識している。ただ、御川神事など 2 つは教育委員会も把握はされていないと思うが、これを機に総合案内板と合わせて名所の由来板の設置もお願いしたい。

また、由来板について、最近、宮川を訪れる人は、外国人や遠方からの観光客も目立つようになったので、その人たちにも分かり易い表記や内容で製作してほしい。

#### ②春祭りの「ぼんぼり」を立てるための支柱の設置について

現在、度会橋上流部の堤防拡幅工事が進められている。先の下流部の工事では、その支柱 38 基を設置していただいた。上流部も進捗状況を見て、下流部と同様に設置をお願いしたい。この事業は国土交通省の管轄であるが、市のバックアップも是非お願いしたい。

#### ③防災関係について

市の地区防災計画の進捗状況を教えていただきたい。

地区防災計画の取組は、中島学区まちづくり協議会で進めるよりも、中学校区単位で防災訓練を実施し、それを反映した形で進める方が良いのではないかと。

### 《回答》【市長】

市全体の防災計画については、その都度更新してきています。地区毎の計画については、詳細を把握していませんので、改めて説明させていただきます。

総合案内板等の件に関しては、日頃から地元の歴史資料の発掘にご尽力いただきまして感謝しております。総合案内板と名所の由来板の設置が出来るかどうかは、平成 25 年の遷宮の年に総合案内板を市内 30 ヶ所に整備した経緯もあるので、教育委員会と観光部局とが連携する形で話を進めていきたいと思っております。

## 《質問・意見》

総合案内板については、国土交通省の景観検討委員会の中で、皇學館大学の先生からは、案内板設置の必要性について、河川改修の一環として事業を進めるように話がされている。そのあたりの確認も含めて関係機関と調整をお願いしたい。

## 《回答》【市長】

話は承知しました。総合案内板の設置については、この経緯を踏まえ国土交通省とは監理課を通じて話を進めていきたいと思えます。

## 《意見》

○児童の通学時の見守り活動をする中で気づいたこと。

①高校生の自転車運転マナー向上の指導をお願いしたい。

特に県道 37 号線を跨いで通学する小学生が、通学経路として歩道橋の階段から降りた後に歩道を横断するが、その際、歩道を走ってくる高校生の乗る自転車と衝突しそうになる場面を度々目撃し危険を感じている。このことは学校長や教育委員会にも伝えて、小中学校の校長会でも議題にしてもらうようお願いしたが、市としても、交通政策課が各高校と連携して指導、対策を行ってほしい。

②信号交差点における巻き込み事故の防止について

この地域でも、浦口南交差点に歩車分離式信号機が設置されて安全に横断歩道を渡れるようになった。今後は伊勢警察署と連携してこの信号機の設置拡大を図ってほしい。

## 《回答》【市長】

通学時の地域の方の見守りは非常にありがたいと感じている。そのおかげで子供たちも挨拶が出来るようになってきている。信号機設置等の件については、事情を良く知る地域から、出来れば優先順位を付けて要望をいただけましたら、関係機関と調整を図って対応していきたいと考えています。

## 《意見》

歩車分離式信号機については、歩行者、車両どちらを優先に考えるかというところがあり、信号待ちの時間がいくらか長くなるので、待ち切れず抜け道として勢い狭い世古道に車両が流れ込み、住民が危険に晒されることにもなる。信号機設置については、公安委員会、道路管理者等関係機関で十分検討してほしい。

先ほどの自転車のこともあるが、運転者も歩行者もルールを守ることと、マナーの向上を図ることが交通安全に繋がると思う。

### 《意見》

伊勢南島線を通学する高校生の自転車運転のルール違反が目につく。右側通行や道路の途中を横切ったりすることをたくさん見る。先日は、家の前で高校生が乗る自転車と接触する事故にも遭った。こういったことは、市内全体のことでもあり、家庭での指導はもちろん、学校でも十分な指導をお願いしたい。

### 《意見》

○神宮参拝の作法について

遷宮の後、神宮をお参りする参拝者が増加している。しかし、遠方からの来訪者の中には、二見、外宮、内宮をお参りする順番が分からない人が多いと感じる。せっかく伊勢にお越しになるので、そのあたりの慣わしや風習を観光と合わせて情報発信して欲しい。

### 《意見》

○宮川橋の架け替えについて

橋の架け替えに伴う取り付け道路のルートについて、洪水時に冠水するので防災上良くないことや参宮街道や桜の渡しなど歴史的な観点も配慮して、十分な検討を行った上で計画を進めてほしい。また、地域住民の交通の利便性も考慮した道路計画を図ってほしい。

### 《回答》【市長】

お話は参考にはさせていただきたいと思いますが、この事業は国、県の指導のもとに、都市計画事業を進めていますので、折り合いをどうつけるのかも含め、参考意見として承ります。

### 《質問・意見》

○中島学区の下水道計画について

計画図の灰色部分は整備済み区域ということでよろしいでしょうか。この中で、二俣1丁目の辺りで未整備の地区が残っているように思います。この地区はいつ頃整備に入る予定か教えてください。

### 《回答》【上下水道部長、下水道建設課長】

この区域は、第3期事業計画区域内で本来なら整備済みとなっているところですが、ご指摘の地区は、大きな水道管が敷設されており、通常その敷設替えをしないと下水道管を敷設することが出来ません。このため、現在上水道課の方で検討しているところですが、まだ具体的な整備時期については未定です。

下水道整備には、上水道管、ガス管の敷設替えが伴い、また、通行止めや片側通行等地域住民の方々には多大なご迷惑をお掛けしますが、ご理解の程よろしく申し上げます。

## 《意見》

(下水道の)整備時期について、中島1丁目、2丁目は第4期事業計画区域の区域内外が分かれている。2丁目は事業区域内にあるが、住民としては整備がいつ頃になるのか、それが一番気になるところで、整備期間を10年くらいのスパンで示してほしい。

この地区は高齢化率が高く、自分の代で家系が途絶えてしまうと思っている住民が少なくない。その時に下水道のことをどう始末するか考えるようになる。そのためにも、もう少し具体的で現実味のあるスケジュールを示してほしい。

## 《質問・意見》

○新道商店街について

昼間に人通りがほとんどない。今後どの様にして活気を取り戻していくのか。

## 《回答》【市長】

外宮参道の復活があり、さらに面的に横への流れを作っていくことも考える必要がある。伊勢国際ホテルの跡地に商工会議所を通じてビジネスホテルの誘致が決まっている。ここが整備されると人の流れが出来てくると思う。商店街も一番低迷した時期に比べて僅かながらも店舗数は増えてきている。特に若い世代の起業人が安価な家賃でテストケースとして、この4～5年の間に3、4店舗ほど出店している。例えば、ドーナツ屋さん、居酒屋さん、ゲストハウス(簡易宿泊所)などです。こうした流れが出来つつあり、段々と良くなっていくのではないかと考えている。

駅前にビジネスホテル三交インがオープンして、その隣接地でもビルの建設計画がある。伊勢市駅前には神宮のおかげで人々が集まり、参道周辺の整備が進んできた。この流れを商店街にまで広げていくことが課題である。

## 《意見》

○宮川河川敷で開催する全国花火大会について

花火大会の翌日に行うごみ収集に、毎年ボランティアで出席している。当日は昼間に観客が場所取りのためシートを広げ、その周囲に石を置くケースが多く見受けられる。これらは河原から拾って来て、翌日にはその石がそのまま置きっ放しになるので、後片付けに大変な労力がある。このため、当日にシートの上に石を敷き並べないよう口頭で注意喚起をしても、大半の人は言うことを聞いてくれない。そこで、地元自治会の役員に当日も大会スタッフと同じ腕章を貸与して貰えれば、少しは効果が出ると思う。検討をよろしくお願ひしたい。